山梨県産業安全衛生大会が開催されました！

平成２８年１０月５日、山梨県立文学館講堂において「平成28年度山梨県産業安全衛生大会」が約３００名の参加により、盛大に開催されました。

大会では安全衛生に係る優良事業場に対して山梨労働局長表彰が贈られるとともに、県内全ての関係者が安全で快適な職場を実現するため、英知と力を結集し、全力を挙げて取り組むとした「大会宣言」が採択されました。

また、『おいしく食べて健康寿命をのばす　～おいしさは年をとるとどう変わるのか～』と題した山梨大学医学部看護学科教授 宮村　季浩先生の特別講演及び県内事業場による安全衛生活動に関する事例発表が行われました。

黙祷

能坂労働局長あいさつ

大　会　宣　言

建設荷役車両安全技術協会山梨県支部

山梨労働局長　安全衛生表彰

局長優良賞

住友電工デバイス・イノベーション（株）山梨事業所

清水建設（株）関東支店　山梨営業所
（仮称）山梨学院大学国際リベラルアーツ学部棟新築工事

局長奨励賞

東海旅客鉄道株式会社　中央新幹線推進本部
リニア開発本部山梨実験センター

ホクレン農業協同組合連合会 山梨馬鈴しょサラダ工場

局長団体賞

山梨県木造家屋等建築工事安全対策協議会
ブルーキャップス隊

局長功績賞

髙橋　英尚　氏　労働衛生指導医、（独）労働者健康安全機構山梨産業保健総合支援センター所長

笠井　　章　氏　　（元）一般社団法人日本ボイラ協会山梨支部　支部長

局長安全衛生推進賞

杉山　　徹　氏　　（元）一般社団法人山梨県鉄構溶接協会　事務局次長

特　別　講　演

『おいしく食べて健康寿命をのばす　～おいしさは年をとるとどう変わるのか～』

山梨大学医学部看護学科教授　　宮村　季浩 先生

事　例　発　表

事例発表１
「我が社の安全活動について」
（平成27年度：山梨労働局長　優良賞受賞）

サントネージュワイン株式会社
企画管理部副課長　辻　　浩　　氏

事例発表２
「技術や業績を語る前にまず、
安全OSHMSによる安全衛生への取り組み」

山英建設株式会社
取締役安全衛生本部長　渡邊　光春　氏

大　会　宣　言

我が国の労働災害による死亡者数は、昭和36年をピークに長期的に減少し、平成27年には統計開始以来初めて1，000人を下回って972人となり、休業4日以上の死傷者数も前年を下回ったところであるが、労災保険新規受給者数は増加して、年間約54万人にのぼり、その社会的・経済的損失は膨大なものとなっている。

一方、山梨県内における平成27年の死亡者数については前年より１人減少したものの、12人の尊い命が失われ、休業4日以上の死傷者数は３年ぶりに減少して755人となった。

また、労働者の健康を巡る状況をみると、一般健康診断の結果では５割以上に何らかの所見が見られ、加えて職場におけるメンタルヘルス不調、過重労働や化学物質を原因とする健康障害などが重要な課題となっている。このような状況の中で、働く者の安全と健康を確実なものとするため、経営トップの力強いリーダーシップの下、事業場における自主的な労働災害防止活動や労働衛生活動の充実、強化に取り組むことが必要である。

このため、転倒災害の防止、ストレスチェック制度や化学物質のリスクアセスメントを効果的に実施しなければならない。

本大会を契機に、山梨県内の全ての関係者が一丸となって、労働災害による犠牲者をこれ以上出さないという決意を新たにし、安全で快適な職場を実現するため、英知と力を結集し、全力を挙げて取り組むことをここに宣言する。

平成28年10月5日

平成28年度山梨県産業安全衛生大会